



株式会社日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://homenikkankinzoku.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

非鉄金属市況・需給動向12月報告

金利下げ示唆などで史上最高

パラジウムは千ドル割り込み

JOGMEC

独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構（高原一郎理事長）がこのほど発表した市況動向12月報告によると、金は、米のインフレ鈍化や2024年利下げ示唆で史上最高値を更新した。パラジウムは再び1,000US\$/oz割れとなった。

■金市況動向

①ショートカバーで一時急騰も米雇用市場の改善で下落：当月2,045.0US\$/ozでスタート。1日、米連邦準備制度理事会（FRB）のPowell議長が早期の利下げ観測を牽制、週明け4日にショートカバー等で一時急騰したが、翌日はドル高もあり値を下げた。8日発表の米失業率が3.7%と前回（3.9%）より低下、非農業部門雇用者数も比較的好調だったことから米労働市場の改善が意識され、週明け11日は2,000US\$/ozを割り込んだ。

②連邦公開市場委員会（FOMC）の24年金利引下げ示唆などで上昇：12～13日のFOMCでFRBが3会合連続で金利の据え置きを発表、また24年の金利引下げが示唆されたことでドル安が進行、14日に前日から60US\$/oz近く値を上げた。15日発表の米製造業PMIも48.2と低調、18日英石油大手BPがイエメンの親イラン武装組織フーシ派による攻撃の措置として、紅海を通過する全ての運航を一時停止と発表したことなどで高値を維持した。

③インフレ鈍化から利下げ観測が広がり上昇：22日発表の個人消費支出（PCE）コア・デフレーターが前年同月比2.6%と伸び率が2か月連続で鈍化、予想（2.8%）をも下回る低水準だったことからインフレの鈍化が意識され米長期金利が一時低下、2,050US\$/ozを超えて上昇した。24年の利下げ観測が広がるなかドル安も進行し、X'mas休暇を挟んでも値が下がらず、28日史上最高値の2,078.1US\$/ozをつけ、2,062.4US\$/ozで越月した。

■白金族（PGM）動向

①プラチナ市況：EV普及による需要低迷などから今月も安値が継続し、933.0US\$/ozでスタート。6日当

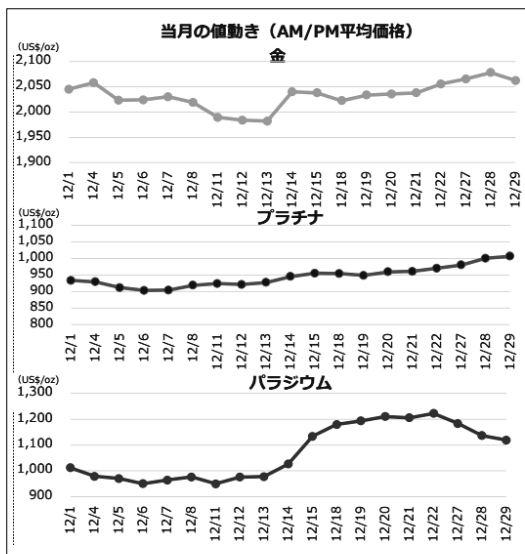
月最安値の903.0US\$/ozをつけた後は月末まで上昇基調、当月最高値の1,006.0US\$/ozで越月した。

②パラジウム市況：需要低迷で下落基調にあり、1,012.0US\$/ozでスタート。翌2日、前月に続いて再び1,000US\$/ozを切った。低調な相場が継続、11日当月最安値の949.5US\$/ozをつけたが、14日に英が露産金属の取引制限を発表（但しパラジウムは含まれていない）すると上昇、22日に当月最高値の1,223.0US\$/ozをつけ、1,119.0US\$/ozで越月した。

③Anglo American（南ア）：PGM価格の低迷に備え、Mogalakwena鉱山増産計画の凍結やAmandelbult鉱山の一部ケア&メンテナンスを含む、大幅なコスト削減を計画（7日）。

④Tharisa社（南ア）：PGM価格低迷と生産量減少で23年の利益が対前年比31%減の見通し（14日）。

⑤Impala Platinum社（南ア）：Bafokeng Rasimone PGM鉱山で、年金基金や利益分配協定等を巡り従業員2千人超が地下坑道でスト（20日）、3日後全員が地上に帰還（22日）。



当月の値動き (AM/PM平均価格)

産業電子機器12月受注
無線通信 前年比11%マイナス
テレビ放送・衛星系 内需減
JEITA

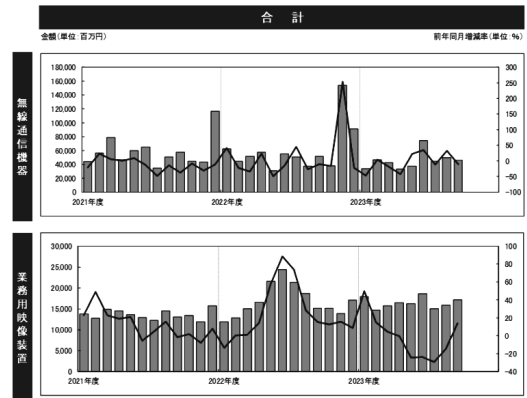
一般社団法人電子情報技術産業協会（小島啓二会長）はこのほど、2023年12月の産業用電子機器受注統計をまとめ発表した。金額が最も大きい無線通信機器の受注計は461億4百万円、前年同月比10.6%減となり、プラスだった11月から反転した。

うち放送装置は49億2百万円、同18.2%減、固定通信装置は35億78百万円57.0%減、基地局通信装置は82億97百万円13.4%増、移動局通信装置187億58百万円20.5%減、無線応用装置105億70百万円66.1%増となった。

放送装置では、テレビ放送装置の内需が同18.3%減少。固定通信装置では、衛星系通信装置の内需が同58.1%減少した。

また、業務用映像装置は172億3百万円13.9%増、超音波応用装置は94億68百万円6.2%減、電気測定器は40億86百万円2.6%減だった。

棒グラフ=金額（単位：百万円）、折れ線グラフ=前年同月増加率（単位：%）



一般社団法人電子情報技術産業協会Webサイトから引用

2023年12月 産業用電子機器 受注統計

	需要計											
	内需				外需				合計			
	2023年12月	%	累計(4月~12月)	%	2023年12月	%	累計(4月~12月)	%	2023年12月	%	累計(4月~12月)	%
無線通信機器	46,104	89.4	408,479	92.4	41,584	88.8	360,483	103.6	4,521	94.9	47,996	50.8
放送装置	4,902	81.8	51,002	104.4	3,706	82.6	42,108	115.3	1,196	79.2	8,894	72.2
無線通信装置	30,632	78.1	249,962	79.6	29,773	79.2	235,359	91.9	860	52.1	14,603	25.2
固定通信装置	3,578	43.0	72,755	91.8	3,326	46.4	65,868	99.5	252	21.8	6,888	52.7
移動通信装置	27,054	87.5	177,207	75.5	26,447	86.9	169,491	89.3	607	123.5	7,716	17.2
基地局通信装置	8,297	113.4	57,183	61.6	8,207	115.2	54,565	84.2	90	45.8	2,618	9.3
移動局通信装置	18,758	79.5	120,024	84.7	18,241	78.3	114,926	92.0	517	175.4	5,098	30.4
無線応用装置	10,570	166.1	107,515	135.1	8,105	170.2	83,016	150.0	2,465	154.0	24,499	101.0
業務用映像装置	17,203	113.9	147,967	93.9	6,163	136.8	44,951	113.1	11,040	104.1	103,017	87.5
超音波応用装置	9,468	93.8	69,362	102.8	5,271	103.4	28,918	107.5	4,197	84.0	40,444	99.6
電気測定器	4,086	97.4	35,220	89.9	1,637	136.8	9,830	98.8	2,449	81.6	25,389	86.9

ESG環境省アワード「銀賞」に
三菱マテリアル

三菱マテリアル株式会社（小野直樹社長）はこのほど、環境省主催の第5回ESGファイナンス・アワード・ジャパン環境サステナブル企業部門で、環境大臣賞「銀賞」=マーク=を初めて受賞し、公表した。

ESG金融の普及・拡大を目的に、ESG金融や環境・社会事業に積極的に取り組み、社会にインパクトを与えた機関投資家、金融機関、仲介業者、企業などの先進的取り組みを表彰するもの。



同部門は、環境関連の重要な機会とリス

環境大臣賞「銀賞」を受賞

ク対応を経営戦略に取り込み、企業価値を向上させながら、環境への正の効果を生み出している企業の具体的事例を投資家などに示すことを目的としている。



黄銅削粉買値は6円引き上げの915円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は22日、黄銅削粉買値を6円引き上げの915円と発表した。

今月6回目の改定。2月の月内買値平均は901.2円。

Nikkan Kinzoku Web Journal



https://nikkankinzoku.co.jp/

PW : nikkin202402

ログインにはパスワードが必要です。パスワードは、随時更新いたします。

2023年度期末業績予想

純利益据え置き 前期比166%増

古河機械

古河機械金属株式会社(中戸川稔社長)はこのほど、2023年度通期の連結業績予想等を発表した。ユニックの出荷が予想を下回ることや半導体サイクルの回復遅れなどから、売上高は前期比11.6%減の1,893億円、営業利益は同0.4%減の90億円と見込み、11月予想からそれぞれ7億円の下方修正。経常利益、純利益は前回予想を据え置き、それぞれ、前期比12.3%増の105億円、同165.6%増の165億円としている。

機械事業のロックドリル部門は国内出荷が堅調で増収増益、産業機械部門はマテリアル機械のプラント工事遅延などに伴い追加原価が発生、ユニック部門はクレーン出荷が予想を下回り原材料高騰もあり減収減益、機械事業全体で減収減益と見込んでいる。また、素材事業の金属部門は増収増益の見込みだが、電子部門は半導体サイクルの回復の遅れにより減収減益、素材事業全体で増収減益と予想している。

第3四半期累計の売上高は1,420億34百万円(対前年同期比149億19百万円減)、営業利益は66億68百万円(同6億18百万円増)。うち産業機械部門は減収減益、ロックドリル部門は増収増益、ユニック部門は増収減益で、機械事業全体では増収増益となった。素材事業では、金属部門が減収増益、電子部門は減収減益、化成部品部門は増収増益で、全体では減収増益となった。経常利益は82億5百万円(同13億17百万円増)となり、古河大阪ビル跡地等の売却益134億27百万円などを計上し、純利益は147億63百万円(同102億67百万円増)となった。

産業機械、ロックドリル、ユニックの機械事業の合計売上高は609億95百万円(同6億42百万円増)、営

業利益は39億34百万円(同4億39百万円増)だった。

また、金属、電子、化成品の素材事業の合計売上高は766億18百万円(同158億18百万円減)、営業利益は26億15百万円(同6億6百万円増)となった。



ルワンダ：Rio Tinto、西部における探査に関するMOUに署名

2024年1月30日付けのメディア情報によると、Rio Tintoの鉱物部門は、ルワンダ政府との間で、同国西部州におけるリチウムプロジェクトの探査及び開発に関するMOUに署名した。ルワンダ鉱山・石油・ガス委員会のYamina Karitanyi最高経営責任者は、「Rio Tintoの参入は、我が国の鉱業分野における可能性をさらに広げるという決意を示すものだ」と述べた。なお、Rio Tintoは英Aterian社とともに、同国南部において2750haに及ぶライセンス地域を保有しており、リチウム資源を開発している。

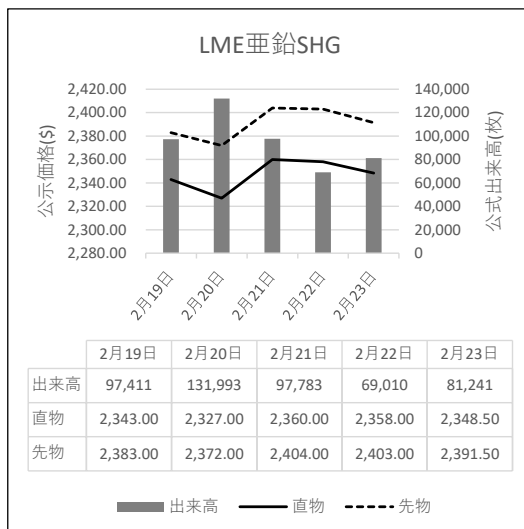
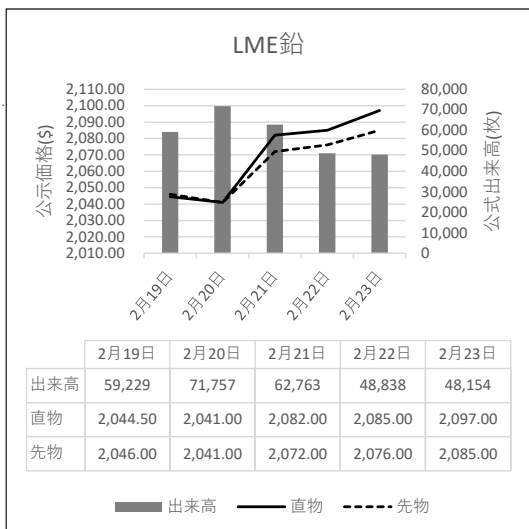


鉛滓・鉛管板屑

株式会社 國樹商店

〒556-0011 本社 大阪市浪速区難波中1-16-8
電話 06-6649-0045 代表
〒556-0011 工場 大阪市浪速区稲荷1-11-5
電話 06-6561-7331~2

〰️ LME公式値週間推移 2月19日~2月23日(現地)



故銅市況

27日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の8,442.50ドルより69.50ドル安の8,373.00ドル。直物の終値は、8,475.00ドルより113.50ドル安の8,361.50ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の8,539.00ドルより61.00ドル安の8,478.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の8,567.50ドルより101.50ドル安の8,466.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の5月限は、前営業日の390.50セントより6.60セント安の383.45セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の4月限は、前営業日の6万9,370元より230元安の6万9,140元。

27日の東京為替市場TTSレートは、前日の151.36円より0.30円の円安ドル高、1ドル=151.66円。27日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,373.00ドル。この値と27日の東京外国為替市場US

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(2月27日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1142~1147、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1107~1112、並銅は1072~1082、込銅（高品位=約97%）は1062、セバは743~748。コーベルは要り用筋で684、それ以外は669ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋694、それ以外664~674どころの値頃。並青銅鋳物削粉は938~943どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1122~1142、上銅新くずが1087~1107、普通上銅が1062~1082、2号銅線が1054~1074、並銅が1052~1072、込銅(94-97%)が1000、込銅(90-93%)が1002、下銅が569~619、セバが708~743、コーベルが624~669、黄銅棒地が619~664、黄銅削粉が614~659、黄銅ラジが579~587、交叉ラジが624~681、黄銅銅鋳物が595~602、送りが352~371、上青銅鋳物が935~955、並青銅鋳物が915~930、上青銅鋳物削粉が930~950、並青銅鋳物削粉が905~925どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (2月後半)

2S=193円~214円、63S=178円~229円、アルミホイール(1P)=195円~209円、ビス付サッシ=83円~92円、エンジンコロ=84円~96円、込合金(機械鋳物)=84円~92円、缶プレス(ソフト)=54円~65円。

関西地区 (2月後半)

2S=207円~219円、63S=210円~244円、印刷版=205円~207円、アルミホイール(1P)=200円~241円、ベースメタル=116円~126円、機械鋳物=77円~81円、ドライ粉=94円~97円、ビス付サッシ=82円~107円、缶プレス=65円~70円。

ドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の131万5,000円より8,000円安の130万7,000円。この日、電気銅建値は132万円に据え置かれた。

為替動向

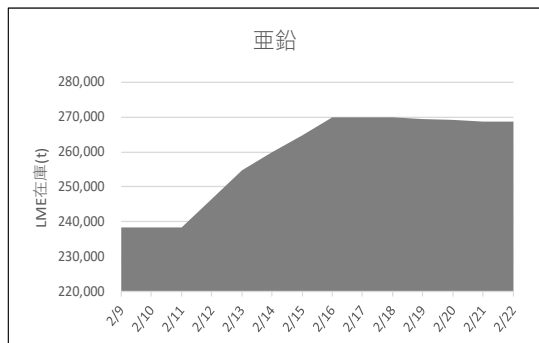
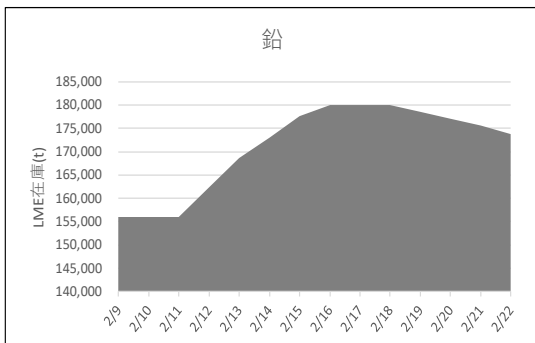
26日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで上昇。16時、前週末と比べ0.0030ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.0840ドル~1.0850ドルで推移した。この週の後半、欧米では市場の関心が高い物価指標が公表されることから持ち高調整のユーロ買いドル売りが入った。

26日のニューヨーク外国為替市場で円相場は4営業日の続落となった。前週末と比べ0.15円の円安ドル高、1ドル=150.65円~150.75円で取引を終えた。米国では長期金利が上昇、日米の金利差拡大が意識され円売りドル買いが優勢になった。

27日早朝の東京外国為替市場でも円相場は下落した。8時30分、前日17時と比べ0.14円の円安ドル高、1ドル=150.60円~150.61円で推移した。日本株の先高観が強く為替差損をヘッジするため円売りが増えるとの観測が円の重荷となっている。ただ、この日の朝、総務省が発表した1月全国CPIで生鮮食品を除く総合が2.0%の上昇となり市場予想の1.8%を超えた。日銀が金融緩和の正常化を進め易くなると思惑が拡がり円買いも出ていた。円は対ユーロでも下落。8時30分、前日17時と比べ0.40円の円安ユーロ高、1ユーロ=163.38円~163.43円で推移した。

LME認定倉庫在庫量推移

2月9日~2月22日(現地)





LME銅相場は続落 直物終値は8,361.50ドル

COMEX銅相場も続落 SHFE銅相場は反落

LME非鉄相場は概して軟調 直物終値は亜鉛2,382.60ドル、アルミ2,132.42ドル



27日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、2月24日入電の8,442.50ドルより69.50ドル安の8,373.00ドル。2営業日の続落で1.29%安。この週0.82%の下落。2月に入って1.64%の下落。3か月物の前場売値は、2月24日入電の8,539.00ドルより61.00ドル安の8,478.00ドル。2営業日の続落で1.13%安。この週0.71%の下落。2月に入って1.70%の下落。

LME公認倉庫の現地2月23日銅在庫は、前日の12万2,900トンより4,925トン増の12万7,825トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、2月限が、2月24日入電の388.20セントより5.80セント安の382.40セント。2営業日の続落で1.89%安。この週1.49%の下落。2月に入って2.01%の下落。3月限は、2月24日入電の388.00セントより6.00セント安の382.00セント。2営業日の続落で1.98%安。この週1.55%の下落。2月に入って2.20%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、3月限が、2月24日入電の6万9,290元より230元安の6万9,060元。4営業日ぶりの反落で0.33%安。この週0.33%の下落。2月に入って0.12%の下落。中心限月に当たる4月限は、2月24日入電の6万9,370元より230元安の6万9,140元。4営業日ぶりの反落で0.33%安。この週0.33%の下落。2月に入って0.17%の下落。

錫は反落

LME錫相場の前場売値は、直物が、2月24日入電の2万6,300.00ドルより200.00ドル安の2万6,100.00ドル。反落して0.76%安。この週0.76%の下落。2月に入って0.38%の上伸。3か月物の前場売値は、2月24日入電の2万6,460.00ドルより160.00ドル安の2万6,300.00ドル。反落して0.60%安。この週0.60%の下落。2月に入って0.38%の上伸。

LME公認倉庫の現地2月23日錫在庫は、前日の5,945トンより55トン増の6,000トン。

鉛は続伸

LME鉛相場の前場売値は、直物が、2月24日入電の2,097.00ドルより14.00ドル高の2,111.00ドル。4営業日の続伸で3.43%高。この週0.67%の上伸。2月に入って2.85%の下落。3か月物の前場売値は、2月24日入電の2,085.00ドルより9.00ドル高の2,094.00ドル。4営業日の続伸で2.60%高。この週0.43%の上伸。2月に入って3.48%の下落。

LME公認倉庫の現地2月23日鉛在庫は、前日の17万3,800トンより1,550トン減の17万2,250トン。

亜鉛は反発

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、2月24日入電の2,348.50ドルより31.50ドル高の2,380.00ドル。3営業日ぶりの反発で1.34%高。この週1.34%の上伸。2月に入って6.72%の下落。3か月物の前場売値は、2月24日入電の2,391.50ドルより32.50ドル高の2,424.00ドル。3営業日ぶりの反発で1.36%高。この週1.36%の上伸。2月に入って5.16%の下落。

LME公認倉庫の現地2月23日亜鉛在庫は、前日の26万8,600トンよりトン減の26万8,600トン。

アルミは続落 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、2月24日入電の2,157.00ドルより16.50ドル安の2,140.50ドル。3営業日の続落で3.21%安。この週0.76%の下落。2月に入って4.10%の下落。3か月物の前場売値は、2月24日入電の2,197.00ドルより11.50ドル安の2,185.50ドル。3営業日の続落で3.04%安。この週0.52%の下落。2月に入って3.74%の下落。

LME公認倉庫の現地2月23日アルミ在庫は、前日の58万0,275トンより万1,525トン増の58万1,800トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、2月24日入電より横ばいの1,820.00ドル。この週横ばい。2月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、2月24日入電より横ばいの1,820.00ドル。この週横ばい。2月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、2月24日入電より横ばいの2,305.00ドル。この週横ばい。2月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、2月24日入電より横ばいの2,305.00ドル。この週横ばい。2月に入って横ばい。

ニッケルは反落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、2月24日入電の1万7,180.00ドルより195.00ドル安の1万6,985.00ドル。4営業日ぶりの反落で1.14%安。この週1.14%の下落。2月に入って5.69%の上伸。3か月物の前場売値は、2月24日入電の1万7,420.00ドルより120.00ドル安の1万7,300.00ドル。4営業日ぶりの反落で0.69%安。この週0.69%の下落。2月に入って6.10%の上伸。

LME公認倉庫の現地2月23日ニッケル在庫は、前日の7万0,308トンより336トン減の6万9,972トン。

LME公示価格(US\$)/2月26日

	銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル	
直物	公示価格	8,373.00	26,100.00	2,111.00	2,380.00	2,140.50	1,820.00	2,305.00	16,985.00
	前営業日比	▲ 69.50	▲ 200.00	14.00	31.50	▲ 16.50	0.00	0.00	▲ 195.00
先物	公示価格	8,478.00	26,300.00	2,094.00	2,424.00	2,185.50	1,820.00	2,305.00	17,300.00
	前営業日比	▲ 61.00	▲ 160.00	9.00	32.50	▲ 11.50	0.00	0.00	▲ 120.00

海外非鉄金属相場

(2月27日 入電・現地 2月26日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル, NYコメックス相場) and rows for current prices, previous day prices, and high/low prices.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table for LME (円ベース/キロ) and COMEX prices for various metals like copper, tin, lead, zinc, aluminum, and nickel.

フリー・マーケット

米国生産者価格(地金)

Table showing US producer prices for silver (EH社, HH社).

NY相場

Table showing NY market prices for copper and #2 tin.

ロンドン相場(ドル)

Table showing London market prices for various metals like gold, antimony, bismuth, cadmium, indium, selenium, sponge, ferromolybdenum, cobalt, magnesium, tungsten, and tantalum.

KLTM錫(MYR/KG、出来高トン)

Table showing KLTM tin prices for 26th and 27th days, including exchange rates and prices.

LME在庫(トン)

Table showing LME inventory for copper, tin, lead, zinc, aluminum, and nickel.

上海在庫(トン)

Table showing Shanghai inventory for copper, aluminum, zinc, lead, and nickel.

LMEプレマーケット(ドル)

Table showing LME pre-market prices for copper, tin, lead, zinc, and aluminum.

上海相場

Table showing Shanghai market prices for copper, zinc, lead, and nickel.

*27日のKLTMは入電なし。

Table for COMEX and Shanghai prices for various metals, including exchange rates.

非鉄金属製品相場

(2月27日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線(現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)		
銅小板2.0ミリ	1670	1665	亜鉛板0.3×3×7	650	650	V V F		
建築用0.3ミリ	1720	1715	印刷用亜鉛板トッパン用	750	750	2C×1.6	59~61	
銅大板2×1×2	1800	1865	給水管13ミリ	280	280	2C×2.0	104~107	
銅管(ベース)	1800	1865	鉛板1.5ミリ	590	590	3C×1.6	109~112	
水道用管(m当たり)13ミリ	1710	1775	鉛線3ミリ	440	440	3C×2.0	157~160	
銅棒25ミリ	1580	1635	軽圧品		大阪	東京	I V	
銅条1.5×100	1635	1680	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175	1.6mm	33.8~36	
銅線0.9ミリ	1660	1695	〃 小板1ミリ	795	805	5.5sq	92.7~98.6	
銅帯6×50	1540	1635	〃 大板1ミリ	775	795	14sq	231~245	
銅平角線	1860	1865	〃 5052板	835	845	CV-T		
黄銅小板2.0ミリ	◎ 1360	1360	〃 6061板	1360	1375	600V 3C×38	1765~1876	
〃 0.3ミリ	◎ 1390	1390	〃 2017板	1290	1405	600V 3C×60	2722~2893	
黄銅大板2×1×2	◎ 1510	1540	〃 線3ミリ	775	790	600V 3C×100	4570~4858	
黄銅管	1975	1840	〃 快削棒50ミリ	995	1010	6kV 3C×38	2867~3037	
復水器用黄銅管	1945	1810	〃 合金棒50ミリ(17S)	980	990	6kV 3C×60	4022~4260	
黄銅棒快削25ミリ	1105	1120	〃 合金棒50ミリ(56S)	935	950	CVV (関西~関東)		
六角棒	1135	1150	貴金属(一般小口向け)			3C×2	135~138	
四角棒	1165	1180	白金(グラム)		◆ 4789	4C×2	181~185	
鍛造用	1145	1160	パラジウム(グラム)		◆ 5252	6C×2	258~264	
ネーバル	1245	1260	金(グラム)		◎ 10869	7C×2	296~303	
高力	1245	1260	銀(キログラム)		◆ 123310	合金鉄 12月輸入単価 (CIF)		
黄銅線6ミリ	◎ 1545	1540	レアメタル輸入価格 12月通関 (CIF)			フェロマンガン2%以上炭素含有	144	
黄銅平角線ロール仕上	◎ 1745	1750	金属ケイ素(99.99%未満)		364	〃 その他	210.8	
黄銅条1.5×100	◎ 1355	1375	モリブデン酸化物		4839	フェロシリコン55%以上	240	
リン青銅板一般用1.0ミリ	2920	3110	タンタル		86295	フェロクロム4%以上炭素含有	979	
〃 バネ用0.3ミリ	3170	3370	マグネシウム		457	フェロモリブデン純分60%以上	5161	
リン青銅棒25ミリ	3030	3240	コバルト		5047	フェロバナジウム	2818	
リン青銅線3ミリ	3400	3610	インジウム		30468	フェロニッケル33%未満	539.3	
洋白板一般用1.0ミリ	3620	3770				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326	
〃 バネ用1.0ミリ	3750	3920						

減摩合金	2月16日改定	銅合金地金	2月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	4925	BC 1種	1285
2種	4790	2種	1590
3種	4650	3種	1665
4種	4135	6種	1400
5種	3860	7種	1495
7種	1535	YBSC 3種	1135
8種	1365	LBC 3種	1590
9種	1185	PBC 2種	1690



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(2月27日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		40,000 ~ 46,000(1)				
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場					
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値			
1号銅線	1166	1161	電 気 銅	◆1247	◆1242	◆1249	◆1244	山元建値	電気銅	1320(22)	金	9,867(27)
2号銅線	1124	—	電 気 亜 鉛	390	384	390	384	() 実施日	電気鉛	381(22)	銀	110,950(27)
上銅(新切)	1137	1131	蒸 留 亜 鉛	378	372	378	372		電気亜鉛	418(26)	錫(99.99%)	5,300(21)
雑ナゲット	1002	1001	再生ダイカスト亜鉛2種	314	308	314	308					
並銅	1079	1065	再生亜鉛(98%)	274	268	274	268					
下銅	1060	1038	電 気 鉛	356	353	356	353					
銅削粉	1040	1038	再 生 鉛 1 号	337	327	336	331					
銅さい(30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	342	338	341	337					
新切黄銅セバ	◎851	◎862	錫 1 号	4200	4150	4200	4150					
コーベル	◎815	◎818	ア ン チ モ ン	2100	2050	2100	2050					
黄銅棒地	◎793	◎806	ニッケル(メッキ用)	◎2650	◎2600	◎2650	◎2600					
黄銅削粉	◎787	◎799	コ バ ル ト	◎5300	◎5000	◎5300	◎5000					
並黄銅	800	755	セ レ ニ ウ ム	3800	3600	3800	3600					
黄銅ラジエター	◎650	◎642	ビ ス マ ス	1500	1400	1500	1400					
交叉ラジエター	748	706	カ ド ミ ウ ム	750	700	750	700					
黄銅鑄物	805	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	480	460	480	460					
山送り(55%)	430	—	アルミ地金99.70%	◎372	◎368	◎374	◎370					
上青銅鑄物	922	—	アルミ二次地金99%	328	323	328	323					
並青銅鑄物	920	911	〃 90%	303	298	303	298					
上青銅鑄物削粉	915	—	アルミ二次合金ADC12	421	416	424	419					
並青銅鑄物削粉	905	895	鑄物用C2BS	446	441	448	443					
新切リン青銅(伸銅)	—	1160	青銅合金地金3種	1610	1600	1735	1725					
〃(鑄物)	1036	—	〃 6種	1355	1345	1425	1415					
リン青銅削粉	954	949	ハンダ錫60%	3300	3260	3320	3290					
新切洋白(電子材)	966	956	〃 50%	2865	2815	2885	2855					
新切亜鉛	◎258	◎258	〃 40%	2495	2435	2450	2420					
ダイカストくず	◎168	◎168	減摩合金2種	4695	4665	4700	4670					
亜鉛ドロス	◎148	◎158	〃 4種	4040	4015	4045	4015					
上鉛	200	198	〃 7種	1440	1390	1440	1390					
電池素鉛ケース込	80	80	ステンレス・特金	18-8ステンレス	新切	60	65					
活字鉛	179	176		〃	ダライ粉	45	50					
新切アルミ1級	240	247			高耐食ステンレスSUS316	205	205					
新切サッシ1級	244	245			耐熱ステンレスSUS310	265	265					
新切合金1級	234	230			13クローム	新切	30	31				
機械鑄物1級	203	216			ハイス	9種	180	180				
ビス付サッシP	215	212										
合金削粉P	163	161										
込ガラP	131	132										
カン・バラ	158	151										



非鉄金属材料相場面
PW:nikkin202402